行こう 学ぼう
防災体験

家庭や学校で調べて学んだことを
実際に体験してみよう!!

開催期間

令和9年
3月31日水まで

参加対象

都内に在住・在学する
国公私立等の小学生
及び中学1年生とその保護者

東京防災公式キャラクター
防サイくん

東京都教育委員会

『行こう 学ぼう 防災体験』の進め方

1 デジタルブック「防災ノート～災害と安全～」などを使って、防災体験ができるところを調べよう！

「防災ノート～災害と安全～」
安全教育・防災教育ポータル
www.anzenedu.metro.tokyo.lg.jp

2 行ってみたいところ（施設）はあったかな？ 行ってみたいところと、学びたいことを書こう！

行ってみたいところ

学びたいこと

3 防災体験ができるところに行こう！

★大人の方と一緒に最後（ウラ）のページも見てね！

4 防災体験をしたら、右のページのクイズに答えて、スタンプを押してもらおう！全部で8か所あるよ！

★ヒントは、防災ノートや東京防災に書かれているので調べてみよう！
わからないときは施設の人に教えてもらおう！

5 そなエリア東京を含む3つの施設で防災体験をして、スタンプを3つ集めたら、『そなエリア東京』で防災マスタークイズに挑戦だ！

これで君も防災マスター！

3施設達成スタンプ欄

高い建物にいるときに地震が発生しました。
避難するときにエレベーターは
使用する？使用しない？　（　　）

『行こう 学ぼう 防災体験』クイズ

池袋防災館

グラッときたら「ものが落ちてこない、たおれてこない、移動してこない」場所で（　　）を守る。

地震のゆれがおさまったら「お・か・し・（　　）」

スタンプ欄

立川防災館

スタンプ欄

本所防災館

地震が起こったとき、机があるときは「サルのポーズ」、机がないときは「（　　）のポーズ」

スタンプ欄

消防博物館

海の近くにいたときに、地震が起こったら海からはなれて（　　）ところへ逃げる。

スタンプ欄

そなエリア東京

火事に気付いたら、近くの（　　）に知らせる。

スタンプ欄

しながわ防災体験館

雷が聞こえたら、（　　）の中に逃げる。

スタンプ欄

北区防災センター

避難するときに必要なものを入れた袋を（　　）という。

スタンプ欄

練馬区立防災学習センター

災害はいつ起こるかわからない。あわてずに避難できるように、学校で行う（　　）を真剣に取り組む。

スタンプ欄

対象の都内８か所の防災体験施設

８か所の防災体験施設に行って防災グッズを集めよう！

防災体験施設では、開催期間中、体験者に施設ごと異なる防災グッズを配布します。

さらに、**3個のスタンプを集めると、先着260名の体験者に「３施設達成記念防災グッズ」を贈呈します。**「３施設達成記念防災グッズ」は**そなエリア東京**で配布します。

① 池袋防災館
② 立川防災館
③ 本所防災館
④ 消防博物館
⑤ そなエリア東京
⑥ しながわ防災体験館
⑦ 東京都北区防災センター
⑧ 練馬区立防災学習センター
（東京消防庁消防防災資料センター）

防災グッズ
全８種類
＋
達成記念
防災グッズ

※防災グッズの配布は、都内に在住・在学する参加対象者に限ります。
また、なくなり次第終了となります。

地域で行われる防災訓練に参加しよう！

都内の各地で行われている防災訓練や防災イベントに参加しよう！
具体的なイベント名、日程、場所、内容は、東京消防庁公式アプリや地域の消防署ホームページ等を確認し、お越しください。
（本紙によるスタンプ押印や防災グッズの配布はありません。）

「東京消防庁公式アプリ」
https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/inf/app/index.html

注意事項

- 各施設の利用や防災訓練・防災イベント等に参加の際には、各施設のホームページや防災訓練・防災イベント等の主催機関のホームページ等により、開館状況や開催状況を御確認ください。
  また、事前に予約が必要な場合や年齢制限のある体験もあります。詳しくは、各施設又は主催者へお問い合わせください。

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【保護者の皆様へ】「行こう 学ぼう 防災体験」に関する詳しい情報や「防災ノート ～災害と安全～」の内容に関する問い合わせ、御意見等については、東京都教育委員会ホームページを御確認いただくか、東京都教育庁指導部指導企画課(03-5320-6836平日午前9時～午後5時)までお問い合わせください。